

入選作品 小学生の部



平成29年度

つないだ手
いつまでこうして
あるけるか
母
問題ない
まだまだつなぐよ
これからも
小学3年 男

父さんと
トレーニングで
汗流す
小学5年 男
息子にも
地道な努力
教えたい
父

不思議だな
母のにおいに
ホッとする
小学5年 女
うれしいな
娘の言葉に
グッとくる
母

最近ほ
反抗し出し
「ごめんさい
大丈夫
成長の証
反抗期
母
集中力
ゲームの時のみ
発揮する
中学1年 男
その力
勉強時こそ
生かすべし
母

宿題中
テレビに目がいき
手が止まる
中学1年 女
宿題中
なんでテレビが
点いている
母

無限大
あなたの未来
とも次第
母
ぼくの未来
ぼくが決めるよ
だいじょうぶ
小学3年 男

またいこう
思い出つくれた
公園へ
小学3年 女
いきたいな
家族みんなで
なんども
母

ばあちゃん
長生きしてね
大好きよ
小学5年 女
大好きと
言われ財布の
ひもゆるむ
祖母

お母さん
作ったごはんに
愛がある
小学5年 男
その言葉
何より母の
「ちぎった
母

はよ寝ろと
愛情込めて
母は言う
中学2年 女
学より美肌！
半世紀 生きて
学んだの……
母
部活動
頑張る姿に
涙する
母
お母さん
目から汗がね
滝のよう
中学1年 男

私には
いつくるのかな
反抗期
中学1年 女
反抗期
とっくにきてると
思うけど
父

いつのまに
小さくなった
母の丈
中学3年 男
いつの間に
大きくなった
その態度
母

落ち着くね
家族で川の字
夢の中
母
あたたかい
家族の温もり
かんじるよ
小学3年 女

ギューしてと
大きな体
だきしめる
母
体がね
大きくなっても
ママがすき
小学3年 男

たまに出る
母の天然
おもしろい
小学6年 男
ただのドジ
笑ってもらえて
何よりです
母

おかあさん
おこつてばかりじゃ
しわできる
小学5年 女
このしわの
数だけ成長
してほしい
母

夏がきた
ぜったい食べない
トマトはね
中学2年 男
ふっふっふ
実は食べてる
トマトをね(形を変えて)
母
マッサージ
小さくみえる
母のかた
中学2年 女
手先から
伝わる成長
涙ぐむ
母

夏休み
遊んで まっ黒
受験生
母
そのせいで
答案用紙
まっ白け
中学3年 男

うれしいな
みんなで食べる
夜ご飯
中学3年 男
みんな笑顔
たくさん食べて
おかわりね
母

何事も
家族といれば
楽しいな
小学4年 男
その言葉
聞けたらうれしい
五年後も
母

そのTシャツ
私に貸して
お母さん
小学6年 女
夢だった
服をなかに
できる今
母

知らぬまに
目線の高さ
逆転す
祖母
越えただけ
まだまだ中身
足りないな
小学6年 男

じいちゃんの
思い出話に
花が咲く
中学2年 女
その花が
あすのじいじの
エネルギー
祖父

勉強も
ピアノも剣も
負けません
中学2年 女
完敗です
何でも上の
あなたに乾杯
母
柔道で
仲間と共に
泣き笑い
中学3年 男
その涙に
親も感動
もらったよ
母

ばあちゃんに
いたすらしたら
とひはねた
中学3年 女
たのしいよ
ボケる暇がない
ありがと
祖母

「ごめんねが
素直に言えず
「ごめんさい
小学4年 女
わかっている
ママもおった
道だから
母

手をつなぎ
もう少しだけ
歩いてね
母
ぼくはもう
4年生だから
はずかしい
小学4年 男

母の手は
何でもできる
神の手だ
小学6年 男
きみの手は
思いやりある
優しい手
母

お母さん
その優しさに
裏を見る
高校1年 女
わが娘
その観察力
すごいぞ
母

なによりも
あなたの笑顔が
ピタミン剤
母
その笑顔
作ってくれるの
家族たち
高校1年 男
ママの服
勝手に借りる
反抗期
高校1年 女
それぐらい
可愛いもんだよ
反抗期
母

自動車で
はやく乗りたい
お父さん
高校3年 男
いいけれど
事故には十分
気をつけて
父

真面目やね
部活の無い日は
指導
母
指導
するのが僕の
楽しみです
高校2年 男

ふしぎだな
気づくといつも
そばにいる
小学4年 男
いつまでも
あなたの味方
応援団
母

さみしいな
だっもおんぶも
そつぎようし
母
当たり前
もう赤ちゃんと
ちがうんだ
小学4年 女

夏休み
屋根まで伸びる
ゴーヤかな
母
母さんの
身長ぬきとつ
夏休み
小学6年 男

毎日の
俺の目覚まし
父の声
高校1年 男
毎朝の
無駄なアラーム
誰の為？
父

娘との
関係 最近
不協和音
父
本当は
きれいな和音
奏でたい
高校1年 女
成長し
態度もでかい
うちの子よ
母
態度はね
親の遺伝子
受け継いだ
高校3年 男

共作の
弁当こそが
動力源
高校3年 女
明日からは
弁当いるのね
新学期
父

毎日の
送り迎え
ありがと
高校3年 男
その時が
ゆつくり話せる
時間だね
母

中学生の部



高校生の部



平成29年度 家族川柳 準入選作品

小学生の部

- ・テレビ消す 今日の出来事 話そうよ 小学3年 男 → うれしいな 今日は何が あったかな 母
- ・夏まつり たいこ たたくの 楽しみだ 小学3年 女 → たいこ打つ 君の笑顔が 楽しみだ 母
- ・家の前 カニがおうだん しているよ 小学3年 女 → かわいいね みんなでのぞく 夏休み 母
- ・じいちゃんの 作った野菜は 金メダル 小学3年 女 → じいちゃんの 作った野菜で 金メダル(とね) 祖父
- ・ばあちゃんと しょうぶをかけて 草むしり 小学3年 男 → ○ちゃんに まけてたまるか 汗二倍 祖母
- ・いる いらぬ いつになったら 区別する? 母 → つかいる そんなせいかく ままゆずり 小学3年 女
- ・母ちゃんの 毎日ごはんに 元気出る 小学3年 女 → ご飯時 家族の笑顔に 力出る 母
- ・さんぽ道 いつまで この手 つなぐかな 母 → 今はまだ ずっと この手 はなさない 小学4年 女
- ・きこえるよ バスケットのおうえん うれしいな 小学4年 女 → さいこうの プレーでこたえる 小さなこ(娘) 父
- ・父帰る ただいまの声 ききたいな 小学4年 男 → わかったよ はやくかえって くるからね 父
- ・あせ かいではたらく父に ありがとう 小学4年 男 → おかえりの その一言で 疲れとぶ 父
- ・父の思い 理かいてできない その気持ち 小学4年 女 → ○○○さん おやになったら 分かります 父
- ・ゆうわくに まけてはならぬ わがむすこ 母 → ゆうわくに 負けてばかり お母さん 小学4年 男
- ・一本勝ち 武道館より 大きかったよ 母 → たくさんの 人の中 ママ みつけたよ 小学4年 男
- ・ちょうせんを いっぱいしたいな 夏休み 小学5年 女 → チャレンジに 輝く瞳に パン感動 父
- ・幸せだ 笑顔あふれる 家族だもん 小学5年 女 → 疲れても 子供の笑顔で パワーチャージ 母
- ・お母さんの あたたかい手が すぐそばに 小学5年 女 → 母だから いつでもあなたを 助けるよ 母
- ・笑顔はね 家族みんなの 宝物 小学5年 女 → いつまでも そんな笑顔を 守りたい 母
- ・ママ作る いつものデザート おいしいよ 小学5年 女 → そう言われ 笑顔見たさに また作る 母
- ・満塁で 我が子の打席 祈る母 母 → まかせとけ 母の祈りが とどいたよ 小学5年 女
- ・朝早く ラジオ体操 そう 一、二、三 小学5年 女 → その調子 秋になっても 早起きで 母
- ・これからも 試合の応援 よろしくね 小学6年 男 → 試合だけ? 一生あなたの 応援団。 母
- ・夏休み クーラー ガンガン ユーチューブ 小学6年 男 → ユーチューブ ばかり見ている 何になる? 母
- ・あたたかい 笑顔で遊ぶ 母とご飯 小学6年 女 → おいしいね 家族が遊ぶ 明るい声 母
- ・いつになる ウルトラマンを 捨てる時 母 → 捨てないよ 私のヒーロー 宝物 小学6年 女
- ・ちょっとしたことで ケンカになっちゃう それが きょうだい 小学6年 女 → ちょっとのことで 仲直りする それも きょうだい 姉
- ・父さんの 心にヒット 打ちたいな 小学6年 男 → うれしいね 頑張る姿が ヒットだよ 父
- ・父のシャツ よごれぐあいが がんばりぐあい 小学6年 男 → きみのため 家族のためにも えている 父

中学生の部

- ・出来るなら やれば出来るといつ しめす 母 → みているよ じきがくれば みせてやる 中学1年 男
- ・いままでは 見上げていたね お母さん 中学1年 女 → いつのまに 見上げて話す 子供たち 母
- ・お母さん いつも送迎 ありがとう 中学1年 男 → その時間 母にとっては 宝物 母
- ・母さんよ 私のやる気 出してみよ 中学1年 女 → それならば 母のやる気を スイッチ ON 母
- ・何回も 起こすの毎朝 つかれます 母 → 起こしてよ まだまだそこは あまえない 中学1年 女
- ・よくしゃべる 我が家はずっと 暖かい 中学2年 女 → しゃべりすぎ? いまだに家だけ 温暖化(ハハ) 母
- ・身長と 態度のでかさは 伸びざかり 母 → とんでもない 態度のでかさは 負けてます 中学2年 男
- ・てつだいの タイミング絶妙 神対応 母 → 夕食の メニュー絶妙 神対応 中学2年 女
- ・「がんばって」 元気をくれる 魔法の言葉 中学2年 女 → その割に 笑ってくれない 反抗期 母
- ・取りかかり 初めは遅く 終わり早い 中学2年 女 → やっぱりね 答えを写すのは やめてくれ 母
- ・最近 は 目線の下に お母さん 中学3年 男 → 内面も 成長してね たくましく 母
- ・お母さん 産んでくれて ありがとう 中学3年 女 → 母親に 選んでくれて ありがとう 母
- ・勉強の やる気スイッチ いつ入る 母 → スイッチを 入れてもすぐに オフになる 中学3年 男
- ・離れても いつも話題は 君ばかり 母 → 離れても 忘れられない 母の顔 中学3年 男
- ・仲間との 最後の戦い 悔いはなし 中学3年 男 → 母達も 共に戦い 悔いはなし 母

高校生の部

- ・弁当を 洗わなければ 明日なし 高校1年 女 → 洗うだけ 自分で作る どっちがいい 母
- ・LINEより 人生のライン 見えてるか 母 → 母こそね 体のライン 大丈夫 高校1年 女
- ・強くなる そして つれてく インハイへ 高校1年 女 → ついていく 強い思いを受け止めに 母
- ・最近 は 家族の会話が 減ったかな 高校1年 男 → 減ってても 通じ合えるのは 家族だよ 母
- ・直接は 言えないけれど ありがとう 高校1年 男 → ありがとう 空っぽの弁当箱が 言ってるよ 母
- ・八年を 最後の夏で 恩返し 高校2年 男 → 集大成 輝く舞台 待っている 母
- ・父に聞く 最後の宿題 助かった 高校2年 男 → 徐々に 二人の会話に いやされる 母
- ・夏休み 遊び続けて 最終日 高校2年 男 → 最終日 見慣れた姿 なせ懲りぬ 母
- ・アルバイト いつもお迎え ありがとう 高校2年 女 → 顔つきで がんばったのが 伝わるよ 母
- ・空腹で ダッシュで家に 帰ります 高校3年 女 → ホカホカのご飯を作って 待ってます 母

羽咋市教育委員会と羽咋市家庭教育推進協議会、羽咋市少年育成センターでは、家庭での豊かな会話と子どもの健やかな成長を願い、「家族川柳」と題し、「子の句(初句)」とそれに返事を返す「親の句(返句)」を一組とする川柳を募集しました。川柳は、5・7・5の17文字の短い言葉で表現します。俳句と違い、季節などを入れる制約もありません。子どもたちを取り巻く全てのことを対象に、日常使っている言葉で素直に表現することで、自分の気持ちを伝えたり、お互いの気持ちを理解したり、家族のふれあいを深める目的で実施しました。

これは、たくさんの応募作品の中から入選作品・準入選作品をまとめたものです。どれもユーモアのある心温まる作品ばかりです。ぜひ一読ください。

【応募人数】小学生 609人、中学生 456人、高校生 479人 (計) 1,544人

【入選人数】各学年 5人 (高校生については、2~4年生の合同) (計) 45人

【準入選人数】各学年 5~7人 (高校生については、2~4年生の合同) (計) 53人

発行：羽咋市教育委員会
羽咋市家庭教育推進協議会
羽咋市少年育成センター